

# サステナビリティ目標と進捗状況

マテリアリティの見直しに伴い、2030年の目指すべき姿を実現するための取り組みテーマを設定し、テーマごとにサステナビリティKPIを掲げています。また、マテリアリティやサステナビリティKPIは、中期経営計画の取り組みテーマにも一部連動しています。

マテリアリティ	2030年の目指す姿	取り組みテーマ	サステナビリティKPI	2022年度実績	2024年度目標	
 <b>生産性向上</b> 制御技術を活用した生産性向上	創業以来、IDECグループが培った制御技術、製品、システムソリューションの提供を通して、自社および世界中の顧客・社会の生産性、効率性の向上に貢献	新しいニーズに対応した製品開発、お客さまの課題を解決するソリューション提案の強化	売上高に占めるソリューション比率	10%	12%	
			安全・防爆事業の売上高年平均成長率(過去5年間)	14%	15%	
 <b>安全・安心・ウェルビーイング</b> 安全・安心および健康で豊かな生活の追究・実現	人と機械の最適環境の実現を通じた、さまざまな社会課題の解決による、安全で快適な環境づくり、健康で豊かな生活の実現  技術開発・人材育成・マネジメント・社会ルール形成による安全性と生産性、ウェルビーイングの向上	お客さまの安全・安心・ウェルビーイングを実現する製品・サービスの提供	安全に関する累計受講者数(国内)	前年度比9%増	前年度比5%増	
			安全文化の醸成による安全・安心・ウェルビーイングの実現	安全に関する累計資格者数※1	前年度比3%増	前年度比3%増
			労働災害度数率※2	0.58	0	
			環境に配慮した製品開発の促進	環境配慮強化型製品の新品累計比率(2019年度以降発売累計)	74%	60%以上
 <b>気候変動</b> 気候変動への対応	IDECグループの技術、製品を活用した顧客・社会の環境負荷低減への貢献  自社における再生可能エネルギー活用などによるCO <sub>2</sub> 排出量の削減	環境に配慮した製品開発の促進  自社拠点の環境負荷低減	CO <sub>2</sub> 排出量の削減率(2019年度比)	7%減	24%減	
			再生可能エネルギー利用率	8%	18%	
			産業廃棄物の削減率(2019年度比)	8%減	24%減	
 <b>企業基盤</b> 価値創造を促進する経営構造の整備、組織風土の醸成および人材の育成	『The IDEC Way』の浸透と、働きがいのある魅力的な職場づくりによる企業の活性化	働きやすい職場環境づくり	エンゲージメントスコア(国内)	全26項目の内21項目のスコア改善(2019年度比)	主要課題※3 3項目のスコア改善(2022年度比)	
			男性の育児休業取得率※2	58%	90%	
	ディーセント・ワークやダイバーシティ&インクルージョン推進、人的資本の強化による、新たな価値やイノベーションを創造する人材の育成	ディーセント・ワークの推進と人的資本への投資拡大	女性管理職数※2(部下のいる係長職含む)	12名	15名	
			1人当たりの平均研修費用※2	40千円	70千円	
	社会から信頼される企業となるための、ガバナンス、コンプライアンスのさらなる強化	経営の透明性・実効性の向上	取締役会の実効性評価の他社平均値以下項目数	18%	20%以下	
			重大な法令違反件数	0件	0件	

※1 セーフティアセッサ、セーフティベーシックアセッサ、ロボットセーフティアセッサ、セーフティオフィサの資格を持つ社員数  
 ※2 IDEC単体  
 ※3 主要課題は、①人材育成、②マネジメント力の強化、③人事制度に対する納得性の向上